令和7年度 地域包括支援センター活動計画 重点目標

北部

(認知症重点目標)

重点的に取り組む課題と目標

テーマ:認知症の方への地域の理解と互助、集える 場づくり

【課題・背景】

高齢化が進行し認知症に関する相談が増えている中で、認知症になっても安心して暮らし続けられる共生社会の実現に向けた地域づくりが必要とされている。

そのためには、地域住民の認知症の方への理解と互助、認知症の初期段階で孤立しないように地域で集える場などの地域づくりが重要である。

【目標】

認知症の方への理解を地域住民に深めてもらう。地域の互助により認知機能が低下しても地域で集える場を継続していく。

目標を達成するための活動計画

- ・認知症を知る月間に向けて普及啓発を含めサロン・近トレなど訪問にてミニ講座を実施。また、多世代への普及啓発に向けて地域福祉推進委員会でつながりのある児童館、学童クラブ、中学校に認知症サポーター養成講座の開催についてアプローチしていく。
- ・永年の活動により定着した「すみれカフェえがお」、R6年に立ち上がった「カフェあたご」の2か所の認知症カフェについて、出張相談も兼ねて参加しながら支援していく。
- ・昨年度に認知症サポーター養成講座を実施した「すみれカフェえがお」からステップアップ講座の希望もあり、西部包括と合同にて企画実施。その他、チームオレンジとなる可能性のある団体へアプローチしながらチームを結成していく。
- ・つむぎ館での元気チェック&やさしい脳トレからの自主 グループ化(認知力アップトレーニング ver,) も見込 み、つむぎ館での説明会の開催を検討。

【令和7年度】地域包括支援センター重点目標 認知症推進員アクションプラン		
		(北部包括)
月	取組	内容
4	認知症カフェの支援(通年) 多世代への普及啓発に向けての活動	・すみれカフェ(隔月)、カフェあたご(毎月)に出張相談も兼ねて参加継続。 ・地域福祉委員会でつながりのある児童館、学童、中学校に認知症サポーター養成講座の開催について打診。
5	チームオレンジ結成に向けての活動	・すみれカフェでのステップアップ講座についての検討。・その他、チームオレンジとなる可能性のある団体ヘアプローチ。
6		
7	認知症を知る月間に向けて普及啓発	サロン、近トレなど訪問にてミニ講座の実施(7~9月)。つむぎ館こども祭りにておれんじランプ工作。
8 ※中間報告		・アーケードカフェ夏まつりにておれんじランプ工作。
9	認知症を知る月間	認知症カフェ(すみれカフェ・カフェあたご)でのイベントの実施。
10	認知症サポーター養成講 座、ステップアップ講座の 開催	多世代に向けた認知症サポータ養成講座の開催。すみれカフェなどでのステップアップ講座の開催。
11		
12 ※評価		
1		
2	今年度の振り返り 次年度の計画策定	
3		